

静的解析による仮想マシンの脆弱性検知ツール Molysis

開発駆動コース仲山ゼミ
藤村 匡弘

Molysisとは？

仮想マシンイメージを静的に解析して脆弱性を検知するツールを作りました。検知できる脆弱性はOSにインストールされているライブラリが持つCVEの脆弱性を検知するツールです。早く簡単に実行できるをコンセプトに開発しています。

利用している仮想マシンイメージは本当に安全なのか

普段利用している仮想マシンイメージは本当に安全ですか？
ディストリビューションが配布している仮想マシンイメージも時間経過とともに脆弱性が増えます。

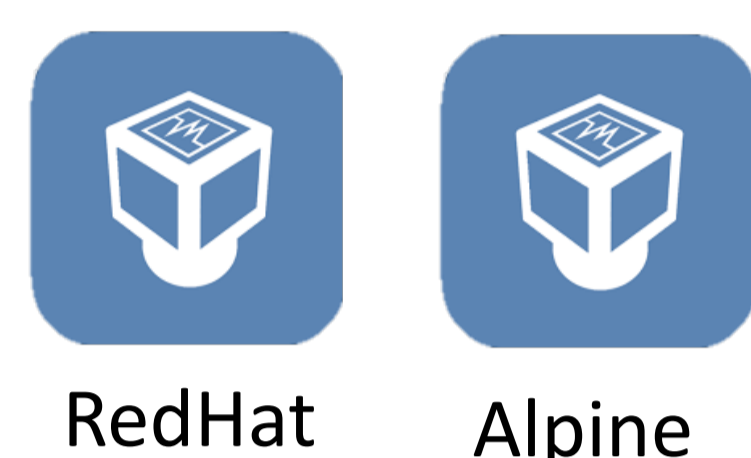


例えば、Vagrant Hubで最もダウンロードされているUbuntuのイメージは公開されてから**1年も経過**しています。

Molysisを利用すれば**仮想マシンを構築することなくリスクを検出**

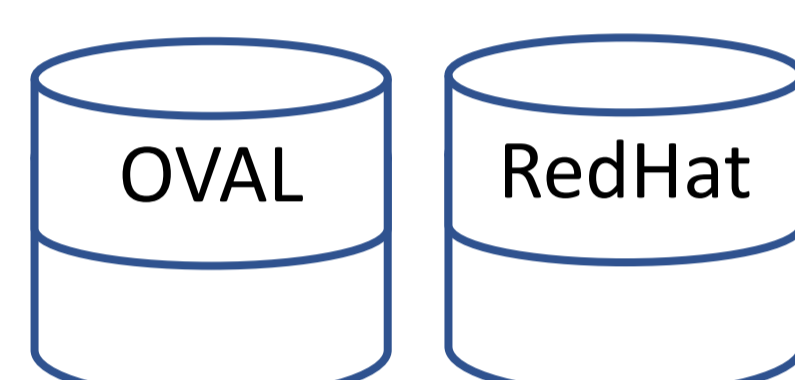
脆弱性を簡単に検知

仮想マシンイメージ



イメージを静的に解析

脆弱性データベース



これらの脆弱性情報を集約したデータベースを利用
<https://github.com/aquasecurity/trivy-db>



```
alpine: 3.8.2
=====
Total: 55 (UNKNOWN: 0, LOW: 0, MEDIUM: 26, HIGH: 18, CRITICAL: 11)
```

LIBRARY	VULNERABILITY ID	SEVERITY	INSTALLED VERSION	FIXED VERSION	TITLE
musl	CVE-2019-14697	CRITICAL	1.1.19-r10	1.1.19-r11	musl libc through 1.1.23 has an x87 floating-point stack adjustment imbalance, related...

コンテナセキュリティの世界では

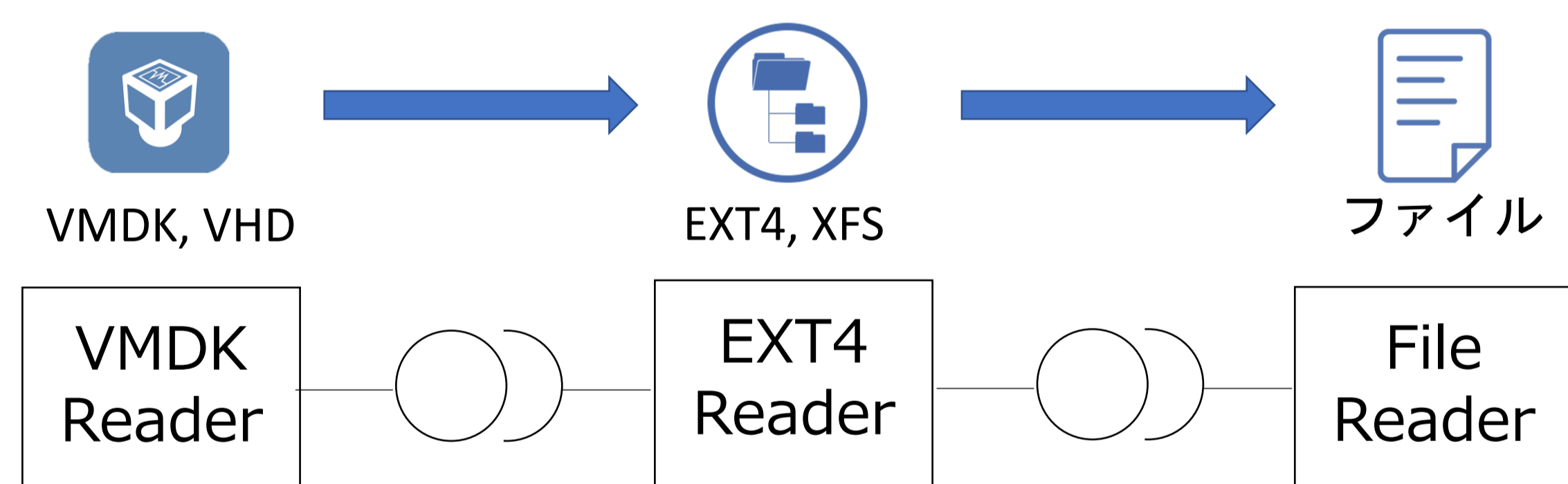
コンテナの商用利用ではイメージを**デプロイする前に静的に脆弱性検査**するのが当たり前になっています。



Molysisの特徴

低リソースで動作

Molysisは仮想マシンイメージの解析において、**ファイルを展開することなく、透過的にストリームで処理**するため、環境のスペックやリソースに依存することなく実行することが可能。



全て透過的に解析

各処理はio.Readerと呼ばれるストリーム処理の共通のインターフェースで実装されている。
Molysisでは、仮想マシンイメージや、ファイルシステムの読み取り処理をストリームで完結するためにパーサーを実装している。

<https://github.com/masahiro331/go-ext4-filesystem>
<https://github.com/masahiro331/go-vmdk-parser>

メモリ使用量について

Molysisの実行時に利用したメモリ量を計測した結果、**1MB程度のメモリ使用量**で動作していることがわかる。

```
(pprof) top5
Showing nodes accounting for 1121.21kB, 96.78% of 1158.53kB total
Dropped 15 nodes (cum <= 5.79kB)
Showing top 5 nodes out of 32
 flat flat% sum% cum cum%
 867.80kB 74.91% 74.91% 899.93kB 77.68% github.com/masahiro331/go-ext4-filesystem/pkg.(*Ext4Reader).Next
 196.16kB 16.93% 91.84% 196.16kB 16.93% bufio.NewReaderSize
 28.12kB 2.43% 94.26% 28.12kB 2.43% github.com/linuxbochs/struc.(*Field).Unpack
 20.13kB 1.74% 96.00% 20.13kB 1.74% github.com/molysis/molysis/analyzer/pkg/apk.ApkPkgAnalyzer.uniquePkgs
 8.99kB 0.78% 96.78% 17.39kB 1.50% github.com/aquasecurity/trivy-db/pkg/db.Config.GetAdvisories
(pprof) █
```

マルチプラットフォーム対応

Molysisは実行環境を問わず利用することが可能
公開されているOSSの脆弱性検知ツールの多くはWindowsでの動作をサポートしておらず、Mac OSやLinux Distributionのみサポートしているが、MolysisはWindowsでも実行できる。



動作環境を選ばない

Molysisの開発を通じて

開発する中で利用しているOSSに必要な機能が足りなかったためPRを出すことで機能を取り入れてもらった。
経緯や改善の詳細については記事としてInternet上に公開している。

<https://github.com/knqyf263/go-rpmdb>
<https://masahiro331.hatenablog.com/entry/2020/12/20/052234>

今後の展望

VMDKやEXT4だけではなく、VHDやXFS、LVMといったファイル形式にも対応し、解析できる範囲を拡大する。

開発したツールはGitHubにて公開しています。
<https://github.com/molysis/molysis>

